山元町社協広報紙&情報紙 やまもとのふくし

Window ウィンドウ 福祉のまどぐち

第35号

主な記事

令和３年度決算報告・事業報告
災害ボランティアセンターについて
地域支援ネットワーク事業って？　など

災害ボランティアセンター活動の様子。詳しくは、４ページに記載。

この広報紙には、SPコードが付いています。視聴覚障害者の方もスピーチオで音声確認ができます。

この広報紙は、皆様の会費と共同募金の配分により作成致しました。

社会福祉法人　山元町社会福祉協議会　山元町ボランティアセンター（協議会内）
山元町浅生原字日向12番地1　TEL 0223-37-2785　FAX 0223-35-6068

○訪問介護事業所　山元町真庭字名生東119番地1
TEL/FAX 0223-37-5123
令和4年8月1日よりこちらへ引越しました。

○山元町共同作業所　山元町真庭字名生東75番地7
TEL 0223-37-0205　FAX 0223-37-0203

○山元町障害者地域活動支援センター「やすらぎ」（共同作業所内）
TEL/FAX 0223-37-5457

令和３年度　山元町社会福祉協議会　決算と事業報告

令和３年度決算報告

令和３年度貸借対照表

単位：円

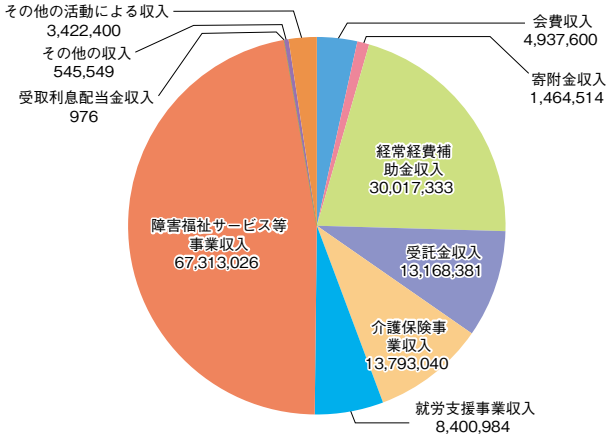
資産の部		負債の部	
科目	当年度末	科目	当年度末
流動資産	64,078,534	流動負債	12,956,173
現金預金	47,888,936	事業未払金	5,685,723
事業未収金	10,424,849	買掛金	311,866
未収補助金	4,540,029	預り金	1,598,449
売掛金	743,611	賞与引当金	5,360,135
貯蔵品	55,280	固定負債	33,005,378
商品・製品	199,866	退職給付引当金	33,005,378
原材料	173,715	負債の部合計	45,961,551
前払費用	52,248	純資産の部	
（うち前払費用）	(600)	基本金	1,000,000
（うち前払費用（1 年以内））	(51,648)	国庫補助金等特別積立金	0
固定資産	99,037,370	その他の積立金	45,181,936
基本財産	1,000,000	財政調整積立金	42,991,162
定期預金	1,000,000	設備等整備積立金	1,290,774
その他の固定資産	98,037,370	生活安定資金積立金	900,000
構築物	87,562	次期繰越活動増減差額	70,972,417
車輌運搬具	1,860,851	（うち当期活動増減差額）	9,216,375
器具及び備品	693,434		
出資金	21,688		
長期貸付金	283,000		
退職給付引当資産	4,165,168		
退職手当積立基金預け金	28,840,210		
財政調整積立資産	42,991,162		
設備等整備積立資産	1,290,774		
長期未処理金	17,747,569		
長期前払費用	55,952	純資産の部合計	117,154,353
資産の部合計	163,115,904	負債及び純資産の部合計	163,115,904

令和３年度決算報告

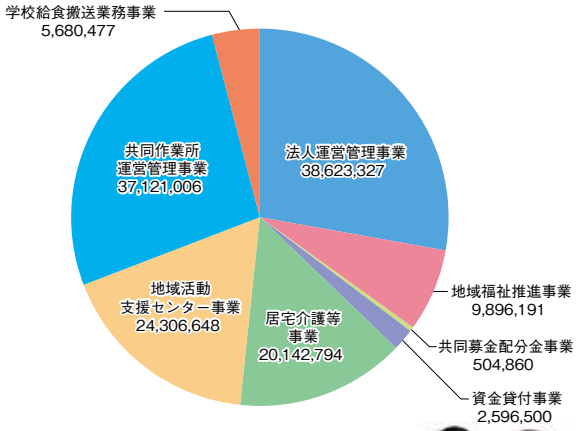
令和３年度資金収支グラフ

単位：円

収入額　合計　143,063,803 円



支出額　合計　138,871,803 円



当期資金収支差額

4,192,000円

令和３年度事業が、住民の皆さまのご協力をいただき安定した運営を行うことができました。今後とも、地域福祉へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和三年度事業報告

社会福祉事業

法人運営事業

・会員会費の充実促進事業
・理事会、評議員会、監事会の開催
・関係機関との連絡調整並びに連携強化
・人事、労務の諸規程の整備・運営管理
・生活相談窓口の開設
・広報紙の発行、ホームページの更新
・地域福祉活動計画（第2次）の周知
・災害ボランティアセンターの設置・運営

一般会員 3,966 世帯
賛助会員 36 名
特別会員 7 名
内バス貸出に伴う協力会費 延 17 団体
会費総額 4,937,600 円

ご協力ありがとうございました。

助成金額 1,840,000 円

地域福祉推進事業

●地域支援ネットワーク事業
・活動支援並びに助成金の交付
・敬老会事業へ事業費助成

助成金額（敬老会） 1,757,500 円

●ボランティア育成活動事業
・目的型ボランティアの養成地域互助活動支援事業（輪互（りんご）の会）
・ボランティア体験、福祉活動、擬似体験等による福祉を担う人材育成
・24時間テレビチャリティ募金活動の開催（「やまもと地域交流福祉まつり」は新型コロナ感染防止の為中止）

協力会員 13 名
活動状況 259 回

募金者総数 223 名
募金総額 190,410 円

●日常生活自立支援事業
・「まもりーぶ」の専門員と連携、金銭管理や福祉サービスの利用援助

●放課後児童クラブ送迎事業
・利用児童の送迎

送迎人数 延 1,409 人

●生活支援体制整備事業
・地域の活動状況の把握、情報提供
・個別、地域支援の仕組みづくりの構築支援（サロン、福祉情報共有会等）

●訪問型生活支援サービス事業
・総合事業対象者、「要支援1又は2」等の住民へ福祉サービス（有償）の提供

利用会員 3 名
活動回数 30 回

●必要に応じた福祉機器等の貸出

共同募金配分金事業

・赤い羽根共同募金運動の推進
・様々な活動への助成

募金実績 2,103,258 円

ご協力ありがとうございました

資金貸付事業

●生活福祉資金貸付事業
●生活安定資金貸付事業

居宅介護等事業

●介護保険事業
・身体介護、生活援助や総合事業

●障害福祉サービス事業
・在宅利用者の自立に向けた支援
・他機関との連携

山元町障害者地域活動支援センター

●障害者地域活動支援センター
やすらぎ運営事業
・当事者活動支援等

●山元町指定特定障害者相談支援事業
・基本、計画相談支援

山元町共同作業所運営管理事業

●就労継続支援B型事業
・生活、生産、販売活動等支援
・個別支援の充実・強化
・地域交流

公益事業

学校給食搬送業務委託事業

・坂元小学校及び山下第一小学校、山下第二小学校の児童への給食搬送業務

山元町災害ボランティアセンター報告について
～心温まるご支援・ご協力に感謝～

令和四年三月十六日に発生した福島県沖地震（最大震度６）により、福島県・宮城県で大きな被害が出ており、山元町も広範囲にわたって大きな被害を受けました。

当協議会では、発災直後から町と協議を重ね、住民の方々の応急復旧に対応するため、三月十七日付で「山元町災害ボランティアセンター」を開設しました。

昨年度に続き、コロナ禍という難しい状況ではありましたが、六月三十日の閉所に至るまで、感染拡大防止を図りながら運営に努めましたところ、ボランティア団体の皆様をはじめ、県内外からの多くの方々にあたたかいご支援・ご協力をいただきました。あらためて厚くお礼を申し上げます。

・受付総世帯数	185 世帯
・ニーズ総件数	274 件
《件数内訳》	
○屋根へのシート張り	74 件
○災害ゴミ運搬（瓦，粗大等）	156 件
○その他（片付け等）	44 件
・累計ボランティア	延べ 833 名

災害ボランティアセンター活動の様子

☆ご支援・ご協力いただいた団体（一部抜粋）

- 一般社団法人 OPEN JAPAN
- 一般社団法人 ピースボート災害支援センター
- コミサポひろしま
- いわて NPO 災害支援ネットワーク
- 国際ボランティア学生協会 IVUSA
- おてら災害ボランティアセンター（テラセン）
- 災害支援 ONE TEAM
- 特定非営利活動法人 災害救援レスキューアシスト
- 特定非営利活動法人 ADRA Japan
- 情報支援レスキュー隊 IT DART　　等

他にも、県内の一般ボランティアの方々など多くの方々にご支援・ご協力をいただきました。

本当にありがとうございました。

～屋根上作業中！～

～町内の仮置き場まで運搬～

～毎朝恒例の朝礼風景～

令和４年５月９日～11 日の３日間、笠野地区集会所、桜塚集会所、浅生原公会堂、下郷区公会堂、横山老人憩の家、小平老人憩の家の６か所で、アドラジャパンより足湯を行って頂きました。

※特定非営利活動法人 ADRA Japan は、2011 年３月 11 日（金）に発生した東日本大震災時、やまもと復興応援センターの立ち上げから、食料・食事支援、足湯等々、山元町でさまざまな支援をしていただいた団体です。

地域支援ネットワーク事業って？

平成９年よりスタートした**「地域支援ネットワーク事業」**、誰もが健康で安心して暮らせる地域づくりのため、各行政区が自主的・主体的に地域で支え合う組織づくりのための事業として始まりました。

つばめの杜東敬老会訪問

つばめの杜東なかよし会

横山区ひまわりカフェ

下郷区七夕飾り

今年で 25 年目となりますが、各行政区それぞれ知恵を絞って、さまざまな活動をしています。また、ここ数年はコロナ禍の影響もあり、行政区行事・子ども会行事がより少なくなりました。体力・認知力の低下を予防するためにも地域支援ネットワークへ積極的に参加していただき、交流を深める中で情報交換をしていただきたいと思います。

参加者募集中

～生活支援体制整備事業～
たいようニュータウン さんさんらじお　たいそう

令和４年５月31日（火）
テクノクリーン（太陽ニュータウン内企業）さんのご協力でお借りしている事務所の一角では、わいわいがやがやと明るい声が聞こえてきます。

準備体操

らじお体操

脳トレ中

午前 10 時。「おらほのラジオ体操」を聞きながらみんなで体操を始めます。その後は、場所を移動して脳トレです。
いつでもお仲間大募集中です !!
お気軽においでください !!
（毎週火曜日午前 10 時～）

体操・脳トレ後は
みんなで団欒

帰り道も楽しみです

山元町社協広報紙&情報紙やまもとのふくし
「Window（ウインドウ　福祉のまどぐち）」
●発行日／二〇二二年　八月十七日　第三十五号
●発　行／社会福祉法人　山元町社会福祉協議会　企画広報部会
山元町浅生原字日向十二番地一　TEL　〇二三―三七―二七八五／FAX　〇二三―三五―六〇六八
●制　作／社会福祉法人　共生福祉会　萩の郷福祉工場

フードドライブへご協力を!!よろしくお願い致します。

山元町社会福祉協議会では、生活困窮者対策としてフードバンク・フードドライブ事業を行っています。提供いただいた食品は、さまざまな理由から食べる物がなくて困っている方々への支援に活用させていただきます。

個人や団体、企業から食品の提供

→ **山元町社会福祉協議会** →

提供いただいた食料品を必要な方の支援に活用します。

定期的なご協力をいただいている個人の皆さま、また防災備蓄の交換時に食品を提供していただいている株式会社マックス設計様、いつもありがとうございます。

フードドライブを**ご利用になりたい方も**
ぜひ社協までお気軽にご連絡ください。
皆さまのご協力をお待ちしております!!

山元町社会福祉協議会 役員の新任・退任のお知らせ

この度、前任者の退任に伴い、新理事、新監事、新評議員が選任されましたので、お知らせします。

理事
・高橋千代子（山元町代表）
・伊藤　洋子（福祉関係団体代表）
・羽田　賢一（事務局職員代表）

監事
・山本　勝也（行政機関代表）

評議員
・大橋　和夫（高瀬区）

（※敬称略）

地域福祉の向上にご尽力をいただき、誠にありがとうございました。

退任された理事
・菅野　寛俊
・森　忠則
・橋浦　哲

退任された監事
・齋藤　剛

退任された評議員
・伊藤　正平

（※敬称略）

就任のごあいさつ

四月に事務局長を拝命しました**羽田賢一**（はねだ けんいち）と申します。

山元町社会福祉協議会では、地域の皆様に「社協が必要」と言っていただけるよう、職員一丸となって取り組んでいるところです。

地域福祉の推進という社会福祉協議会の基本理念の下、今後とも皆様に寄り添える組織作りに努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

あたたかい善意 ありがとうございます。

「山元町の福祉に役立ててください。」と次の方々からご寄付をいただいておりますので、ご紹介いたします。
（令和4年4月1日～令和4年6月30日）

寄附金
〇吉村　厚郎様　20,000円
〇高橋　敦子様　10,000円
〇匿名様　30,000円

災害見舞金
〇和光市災害復興ボランティア
渡和の会　代表 大谷　鉄子様　150,000円
〇株式会社ウカ
代表取締役 CEO 渡邉 弘幸様　非公開

災害支援品
〇NPO法人 ふうどばんく東北 AGAIN 様
飲料 31 ケース
〇NPO法人 ADRAJapan 様　飲料 30 ケース
〇パナソニックホールディングス株式会社様
マスク 60 箱（1箱 50 枚入り）

～編集後記～

残暑お見舞い申し上げます。暑さ厳しき折柄、皆様いかがお過ごしでしょうか。山元町社協広報誌「window」をお読みいただきありがとうございます！次回は、12～1月頃発行予定です。よろしくお願いします。